



福岡アジア美術館へのアクセス

- 市営地下鉄
- 福岡空港から：
「福岡空港」駅より9分、「中洲川端」駅下車、徒歩0分
- 博多駅から：
「博多」駅より3分、「中洲川端」駅下車、徒歩0分
- 西鉄福岡駅から：
「天神」駅より1分、「中洲川端」駅下車、徒歩0分
- 西鉄バス
- 「川端町」下車、徒歩0分
- 「博多五町」下車、徒歩5分
- 車
- 都市高速「呉服町」ランプより車で約5分
- 都市高速「千代」ランプより車で約7分

Access to Fukuoka Asian Art Museum Subway

From Fukuoka Airport: 9 minutes to Nakasu-Kawabata Station
From JR Hakata Station: 3 minutes to Nakasu-Kawabata Station
From Nishitetsu Fukuoka Station: 1 minute to Nakasu-Kawabata Station

- 主 催 = 第2回福岡トリエンナーレ実行委員会、福岡アジア美術館、西日本新聞社、NHK福岡放送局、(財)福岡市文化芸術振興財団
- 後 援 = 外務省、文化庁、参加各国駐日大使館、国際美術連盟日本委員会、(社)日本美術家連盟、テレビ西日本
- 助 成 = (財)国際交流基金、(財)花王芸術・科学財団、東洋信託文化財団、福岡文化財団
- 協 賛 = 味の明太子ふくや、(株)NTTデータ、富士通 (株)
- Organizer: The Executive Committee for the 2nd Fukuoka Triennale, Fukuoka Asian Art Museum, Nishinippon Shimbun, NHK Fukuoka Broadcasting Center, The Fukuoka City Foundation for Arts and Cultural Promotion
- Supported by: Ministry of Foreign Affairs, Agency of Cultural Affairs, Embassies concerned stationed in Japan, Japanese National Committee of the International Association of Art, Japanese Artists Association, The Television Nishinippon Cooperation
- Assisted by: (財)The Japan Foundation, The Kao Foundation for Arts and Sciences, The Toyo Trust Cultural Foundation, The Fukuoka Culture Foundation
- In cooperation with: Fukuya Co. Ltd., NTT Data, FUJITSU



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 博多リバーライン7・8階
TEL (ハローダイヤル) 092-771-8600 (3・31まで)、0570-008886 (4・1から)

<http://faam.city.fukuoka.jp>

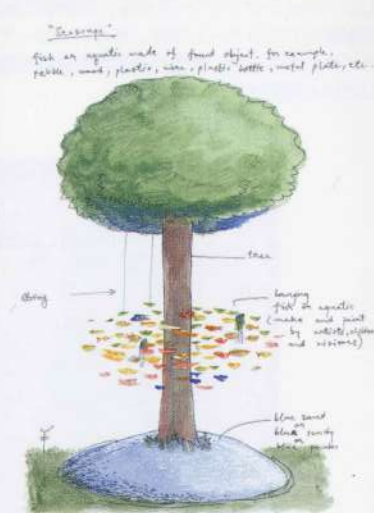
多彩な交流プログラム

■成長を続ける展覧会

「福岡トリエンナーレ」は、開会したときが展覧会の完成ではありません。会期中、福岡に滞在する美術作家たちが創り出す新作によって、展覧会が発展を続けます。また、いろいろな種類の人々を巻き込むプロジェクト、ワークショップ、パフォーマンスなど、ダイナミックな「イベント」形式の作品が発表されていきます。「もの」としての作品が「ひと」を結びつけ、その結びつきからさらに新たな「もの」が生まれる、という今回のテーマを、福岡に滞在する美術作家たちが実践する試み、それが「第2回福岡トリエンナーレ」の「交流プログラム」です。



ハーシャ[インド]による
素描ワークショップ
Drawing workshop by N.S. Harsha, India



トゥン・ウィン・アウン
[ミャンマー]
交流プログラムのプラン「海景」
"Seascape", plan for Art Exchange Program by
Tun Win Aung, Myanmar

■「まち」に出る、「もの作り」たち

美術館の中だけではなく、その周辺地域にも美術作家が出かけていって、制作や発表を行います。今回は、3月下旬～4月初旬、4月中旬～5月初旬の2期に分けて10人の作家が来日し、約20日の間滞在して、日本作家とともに、展覧会を進展させ、盛り上げてくれます。また福岡アジア美術館の毎年の招聘事業によって、6月初旬からさらに2人の作家が福岡に長期滞在して制作を行います。



「横浜ひみつキチ研究所」
(牛嶋均+塚本由晴+小沢剛) による
ワークショップで作られた「キチ」
"Kichi (Base)" made by a workshop of
"Institute of Secret Kichi, Yokohama"
(Ushijima Hitoshi, Tsukamoto
Yoshiharu, Ozawa Tsuyoshi)

開催記念イベント

OPENING EVENTS

詳細および他イベント情報は<http://faam.city.fukuoka.jp>をご覧ください

●作家によるギャラリートーク

3月21日(木) 10:00 —
企画ギャラリー・アジアギャラリー(7階) 要観覧券

●シンポジウム「アジアにおけるアーティスト・スペース」(仮題)

3月21日(木) 13:00 —
あじびホール(8階) 入場無料
企画・司会=リー・ユーリン(インディペンデント・キュレーター、台湾)

●アジア楽市楽座2002

3月23日(土) 11:00 — 19:00 入場無料
アトリウムガーデン(博多リバーライン5階)
フリーマーケット、ワークショップ、コンサート、パフォーマンスなど
(トリエンナーレ作家一部参加予定)



ノニ・コー[シンガポール]による、染めた食材による作品
An installation with dyed food by Noni Kaur, Singapore

■何が起るかわからない——最新情報はインターネットで
作家が福岡で得たアイデアによって、どんなことが起るかわからない——いつ、どこで、誰が、何をするか予測しがたい、スリリングな3か月ですので、イベントの最新情報は、下記アドレスの福岡アジア美術館ホームページの「イベント情報」をご覧ください。メール配信サービスに登録していただければ、最新情報をメールでお届けいたします。

<http://faam.city.fukuoka.jp>

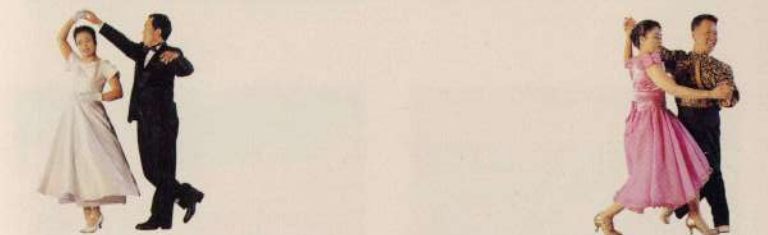
チェン・シャオフォン(陳少奮)
[中国]による、村の人々とお互いに
似顔絵を描きあうプロジェクト
A project to paint portrait mutually
with village people
by Chen Shaofeng, China



スッティ・クワンウィチャー
ヤノン(タイ)による、タイの歴史
を彫った机からくり出して絵を
写し取るワークショップ
A workshop to print pictures of
Thai history by rubbing on the
carved wooden desks
by Sutee Kunavichayanon, Thailand



アジアの「いま」と出会う、現代美術の祭典 第2回福岡トリエンナーレ 「語る手 結ぶ手」 3月21日[木・祝]—6月23日[日]



The 2nd Fukuoka Triennale



Imagined Workshop 21 March—23 June 2002



第2回 福岡アジア美術トリエンナーレ2002

会 場: 福岡アジア美術館 全館および周辺地域

開館時間: 午前10時—午後8時(入場は午後7時30分まで)

休 館 日: 水曜日

観 覧 料: 一般800円(500円) 高大生500円(300円) 小中生 無料

※()内は前売、団体(20人以上)、シルバー・身体障害者・精神障害者保健福祉・療育手帳所持者の料金

The 2nd Fukuoka Asian Art Triennale 2002

Fukuoka Asian Art Museum and its vicinity

7-8F, Hakata Riverain, 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka City, Japan 812-0027.

Closed on Wednesdays

Opening hours: 10:00—20:00 [Last admission 19:30]

Tickets Adult: ¥800(500)

High school / University: ¥500(300)

Primary / Secondary school: Free

() shows a price for an advanced ticket or an individual in a group of 20 or more.

チョン・ヨンドウ[韓国]によるプロジェクト「ボラメ・ダンス・ホール」より
From "Borame Dance Hall", project by Jung Yeondoo, Korea



FUKUOKA TRIENNALE

「福岡トリエンナーレ」って何？

■「トリエンナーレ」＝3年に1回、継続的に開催する展覧会

福岡トリエンナーレは、福岡アジア美術館とその周辺を会場として、3年に1回、アジア全域の現代美術の最新動向を、毎回異なるテーマで紹介する国際美術展です。第1回展は、1999年3～6月に、福岡アジア美術館の開館記念展として開かれました。



アイシャ・カリッド [パキスタン]
「形×模様」
Aisha Khalid, Pakistan
Form X Pattern
(with Figure and Flower)



ニンディティオ・アディプルノモ [インドネシア]
「私はそんなジャワ人ではない」
Nindityo Adipurnomo, Indonesia
I am not that kind of Javanese



チャン・ルーン [ベトナム]
「次世代」(部分)
Tran Luong, Vietnam
Generationnext (detail)



シャグダルジャヴィン・チメドルジ
「モンゴル」
朝
Shagdarjavyn Chimeddorj, Mongolia
Morning



アラク・ロイ [バングラデシュ]
光を待ち望んで 3
Alak Roy, Bangladesh
Waiting for the Light 3

「福岡トリエンナーレ」はどこが面白い？

■ここでしか見れない新進作家、知られざる巨匠

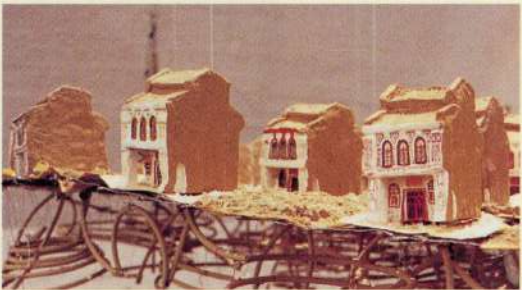
「福岡トリエンナーレ」は、緻密な現地調査や、長年にわたって培われたアジア各地の美術関係者との協力関係を生かして、アジア地域だけの現代美術に焦点をあて、そのダイナミックな展開を継続的に紹介します。そのために、他のどんな国際美術展でも見ることのできないフレッシュな作家の作品を見ることができます。

■「これも作品なの？」——「美術とは何か」を問い直す

「福岡トリエンナーレ」に出品されるのは、多様な技法を駆使して現代社会へのメッセージを表現する、通常の意味での「現代美術」だけではありません。今もなおアジア各地に生きる民俗芸術や大衆芸術、またそのような造形・技法を取り入れた作品をも「現代美術」と同等で紹介することにより、アジアの社会に即した造形表現、アジアの現実根ざした美術の可能性を探ります。



ロン・ソフィア [カンボジア]
「無害な産業」
Long Sophea, Cambodia
An Industry without Harm



チュア・チョンヨン [マレーシア]
緑香の家の
インスタレーション (部分)
Chuah Chong Yong, Malaysia
Hurried City - 'Pou Tou' (detail)



ボン・ホンチィ (彭弘智) [台湾]
「1匹のダルメシアン」
Peng Hungchih, Taiwan
One Dalmatian

■「都市型」「交流型」美術館、全開！

福岡アジア美術館は、都心の真ん中にあること、そして福岡に招かれた美術作家が観衆や市民とともに現地制作を行なうことでも、世界的にユニークな美術館です。この「福岡トリエンナーレ」でも、美術作家たちは、多様な、しかし活力あふれる「まち」の中に積極的に出かけていき、ふだんは美術にあまり縁のない人々に直接訴えかける作品を発表します。

テーマは…「語る手 結ぶ手」

■アジアでいま、最もホットな表現は？

「福岡トリエンナーレ」は、毎回それぞれの時代にアジア各地で目立つ傾向に焦点をあてて作品を選考することによって、アジア美術の最もスリリングでユニークな側面をわかりやすく紹介します。第1回展は「コミュニケーション～希望への回路」をテーマに、多彩な手段で創造的なコミュニケーションを探索する作品が出品されました。

■キーワードは「手」——人の「手」を結ぶ、「手作り」のもの

「第1回福岡トリエンナーレ」を含む近年の国際美術展では、ビデオやパソコンを駆使した「ハイテク」「バーチャル」な映像作品が主流になっています。それに対し、第2回福岡トリエンナーレでは、あえて「ローテク」で「リアル」なものに注目し、そういう「手作りのもの」が文化や言葉の差異を超えて、思いがけない人と人の「手」をつないでいく可能性を再評価します。



アノリ・ペレラ [スリランカ]
「わたしは女王 I」
Anoli Perera, Sri Lanka
I am the Queen- I



アシュミナ・ランジット [ネパール]
「髪ワープ：宇宙を編む旅」
Ashmina Ranjit, Nepal
Hair Warp: Travels through Strands of Universe

■「現代美術」っぽくないもの、大歓迎！——伝統工芸や大衆芸術との交流

「第2回福岡トリエンナーレ」では、まるで「工芸」「手芸」「フォーク・アート（民俗芸術）」のように見える作品も出品されます。そのような職人的・工芸的な「作り物」は、観光客向けの「おみやげ」として、あるいは単に伝統を繰り返すだけで新しさのないものとして、近代化の中では「美術」よりも低く見られてきました。しかし「手づくり」のものに注目する本展は、そのような造形物が持つ知られざる創造性を再発見し、「美術」と「工芸」の境界を超えた「作品」として紹介します。それによって、ますます世界を均質化していく欧米の価値観やテクノロジーの支配から逃れていく、アジア独自の「現代美術」の可能性を問いかけます。

出品 作家

PARTICIPATING ARTISTS

*は交流プログラムに参加し福岡で制作する作家。**は福岡アジア美術館の招聘事業で長期滞在。作家ごとに滞在期間は異なりますので詳細はホームページをご覧ください。
(このほかにも開会時に展示のために来福する作家もいます。)

国・地域	国・地域	国・地域	国・地域
バキスタン	カンボジア	カンボジア	カンボジア
アイシャ・カリッド	ロン・ソフィア	スーン・ヴァナラ**	スーン・ヴァナラ**
アディーラ・スルマン	スーン・ヴァナラ**	スーン・ヴァナラ**	スーン・ヴァナラ**
リシャム・サイード	ベトナム	チャン・ルーン	チャン・ルーン
ハーシャ*	インドネシア	ニンディティオ・アディプルノモ*	ニンディティオ・アディプルノモ*
サティッシュ・シャルマ	ブルネイ	マルシディ・オマール	マルシディ・オマール
ブラディープ・チャンドラシリ	フィリピン	ジョン・フランク・サバド	ジョン・フランク・サバド
アノリ・ペレラ*	モンゴル	シャグダルジャヴィン・チメドルジ	シャグダルジャヴィン・チメドルジ
アシュミナ・ランジット	中国	チェン・シャオフォン (陳少峯)*	チェン・シャオフォン (陳少峯)*
ブータン	中国	リン・ティエンミャオ (林天苗)	リン・ティエンミャオ (林天苗)
タシ・ベンジョール**	中国	イン・シウジェン (尹秀珍)	イン・シウジェン (尹秀珍)
バングラデシュ	中国	リ・ミンズ (李明則)	リ・ミンズ (李明則)
アラク・ロイ*	中国	ボン・ホンチィ (彭弘智)	ボン・ホンチィ (彭弘智)
ミャンマー	中国	ジョン・ヨンドゥ*	ジョン・ヨンドゥ*
トン・ウィン・アウン*	中国	ニッキー・リー	ニッキー・リー
バンヤー・ウィジンタナサーン	中国	ソン・ヒョンスク	ソン・ヒョンスク
ピナリー・サンピタック	中国	アトリエ・ワン*	アトリエ・ワン*
スッティー・クッナーウィチャーヤノン*	中国	須田悦弘*	須田悦弘*
チュア・チョンヨン*	中国	牛嶋 均*	牛嶋 均*
ヤウ・ビーリン	中国	柳 幸典*	柳 幸典*
ノニ・カウ*	中国		
カム・タン・サリアンカム	中国		



イン・シウジェン (尹 秀珍) [中国]
「スーツケース 2001」
Yin Xiuzhen, China
Suitcase 2001

■アーティストだって、ひとりじゃない——共同制作の多様な可能性

「第2回福岡トリエンナーレ」では、「コラボレーション（共同制作、協働）」を隠しテーマとしながら、美術作家が他の人々との共同作業の中で創り出す作品に焦点をあてます。それによって、単に他人の技術だけを利用するのではなく、異なる社会・文化を生きる人々たちの相互の尊敬に基づいた協力関係をめざします。このような視点から、伝統的な工房制作、美術作家どうし、あるいは美術作家と職人との共同制作、制作過程で一般市民を巻き込むプロジェクトなど、多様な方法による作品が発表されます。



ヤウ・ビーリン [マレーシア]
「庭を歩く I」
Yau Bee Ling, Malaysia
Garden Walk I

*shows artists who work in Fukuoka for the Art Exchange Program. ** artists are to work in Fukuoka for a longer term in the Artist-in-Residence Program of Fukuoka Asian Art Museum. More artists are to join the exhibition opening. The term of the artists' stay varies. Please check the updated information in the FAAM website.

Country/Area	Country/Area	Country/Area	Country/Area
Pakistan	Aisha Khalid	Cambodia	Long Sophea
	Adeela Suleman		Soeung Vannara**
	Risham Syed	Vietnam	Tran Luong
India	N. S. Harsha*	Indonesia	Nindityo Adipurnomo*
	Satish Sharma	Brunei	Marsidi Bin Omar
Sri Lanka	Pradeep Chandrasiri	Philippines	John Frank Sabado
	Anoli Perera*	Mongolia	Shagdarjavyn Chimeddorj
Nepal	Ashmina Ranjit	China	Chen Shaofeng*
Bhutan	Tashi Penjor**		Lin Tianmiao
Bangladesh	Alak Roy*		Yin Xiuzhen
Myanmar	Tun Win Aung*	Taiwan	Lee Mingtze
Thailand	Panya Vijithanasarn		Peng Hungchih
	Pinaree Sanpitak	Korea	Jung Yeondoo*
	Sutee Kunavichayanont*		Nikki S. Lee
Malaysia	Chuah Chong Yong*		Song Hyunsook
	Yau Bee Ling	Japan	Atelier Bow-Wow*
Singapore	Noni Kaur*		Suda Yoshihiro*
Laos	Kham Tanh Saliangkham		Ushijima Hitoshi*
			Yanagi Yukinori*